

高江・米軍ヘリパッド工事再開強行

防衛省への緊急抗議へ参加を!



1月30日(月)

午後6時30分

防衛省正門前集合

JR・地下鉄「四ツ谷」「市ヶ谷」駅7分

★抗議文を用意してください。
プラカードなど、アピールする
ものを持ってきてください。

沖縄・一坪反戦地主会関東ブロック TEL090-3910-4140

1・30 高江ヘリパッド工事強行に抗議する緊急行動へ参加しよう！

防衛省＝沖縄防衛局は、1月17日から高江へのヘリパッド建設の工事を再開しています。昨年11月15日に、8ヶ月ぶりに工事を再開しましたが、同月29日の田中前沖縄防衛局長の暴言への県民の怒りが高まり、工事が強行できませんでした。約一カ月半ぶりの再開です。

今日もあらゆる威嚇・恫喝・圧力を皆で冷静に乗り切りました。
いま現場で私達ができる事は、何をされても黙々と座り込むことだけです。

頭痛が続いています。

3日連続で叫び続けた防衛局員も大変でしょう。
こんな日常がいつまで続くのでしょうか？

(「やんばる東村 高江の現状」から1月26日付)

沖縄防衛局は、住民に対して、重機のアームを振り上げて威圧したり、住民の近くで大音量の拡声器を使って嫌がらせを行いながら工事を強行しています。これまでになかったかづくで住民を威圧、恫喝する行為は絶対に許すことは出来ません。

防衛省は、今年の夏に普天間基地に MV22 オスプレイが配

備されるために、その訓練場として高江のヘリパッド建設を住民の反対の声を踏みにじり強行しようとしているのです。

高江の住民は、連日の工事の強行を、座り込みで阻止しています。住民の反対の声をかづくで押しつぶして基地建設を強行しようとする防衛省に対して、高江の人々と連帯して大きな怒りの声を突きつけていきましょう。

緊急抗議行動への多くの皆さんの参加を呼びかけます。